ふじの里　広報誌

藤花

なごみの家15周年記念
Vol.41
◇編　集◇
ふじの里広報委員会
◇発行日◇
令和２年７月１日

▲あじさい祭の取り組み風景

目　　次

表紙…… 1
澤施設長のあいさつ …… 2
なごみの家開設15周年…… 3
スマイルレター（ふじの里、ふじの里なごみの家）…… 4
スマイルレター（ふじの里ショートステイ、デイサービスセンター）…… 5
クッキングセンターだより、永年勤続職員、光養会職員共済会だより …… 6
令和元年度社会福祉法人光養会決算報告 …… 7
インフォメーション…… 8

社会福祉法人　光養会

◇発行元◇
社会福祉法人　光養会
特別養護老人ホームふじの里
（特養）ふじの里なごみの家
（特養）ふじの里ショートステイ
ふじの里デイサービスセンター
ふじの里ケアプランセンター
〒520-1223
滋賀県高島市安曇川町下小川3220－1
ＴＥＬ．0740－32－4165
ＦＡＸ．0740－32－3236
URL：www.kouyoukai-fujinosato.jp
E-mail：info@kouyoukai-fujinosato.jp

新型コロナで始まった令和2年度

特別養護老人ホームふじの里なごみの家
施設長　澤　和記

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策（「持ち込まない」、「拡げない」ための対策）による面会停止、介護サービス利用の自粛要請により利用者・入居者の皆様、家族の皆様をはじめ関係者の皆様にはご心配、ご不便、ご迷惑をおかけしているところですが、これまでの施設の感染症対策にご理解ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

私共の施設では、感染拡大を最大限防止する観点から、引き続き、面会制限へご協力をお願いしているところではございますが、この度の取り組みであります身元引受人様、成年後見人様とのオンライン面会システムにつきましては予約にてご利用いただけるようになりました。また、お看取り等の場合であって、一定の感染対策条件を満たす場合は例外的に面会対応を行っております。

全国の「緊急事態宣言」は解除されるに至りましたが、今後第2波、第3波に備え長期的に対応していくために「新たな生活（支援）様式」での支援を検討しているところです。3月以降、全面的に見合わせていた施設内行事（活動）については場所、時間、内容、環境により、個別参加型活動あるいは少人数での活動を取り入れる等、新たな支援方法で活動を再開しております。

これからも職員や利用者・入居者様の健康と安全を守るため社会での感染状況により対応をさせていただきますので何卒ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

▲オンライン面会の様子

令和元年度事業報告ならびに令和2年度事業計画

【令和元年度事業報告】

令和元年度は、時代が平成から令和に移り本会においても役員改選を迎え、橋本辰美理事長による、新たな法人体制がスタートしました。本会は超々高齢社会にある高島市において介護・看護人材の不足が深刻化する中、人材確保を進めるとともに、経営基盤である財務状況の改善や、持続可能な社会資源としての施設設備の長寿命化など様々な対策に取り組んでまいりました。その一つに看護職の連携強化を図ることから健康管理センターならびに処方薬管理室を整備し、与薬カートの新規導入による新服薬管理システムを整備しました。

▲処方薬管理室　新服薬管理システム

【令和2年度事業計画】

今年4月にユニット型特養なごみの家は15周年を迎えることができました。これもひとえに行政はじめ福祉医療関係者ならびに地域の皆様の温かいご支援によるものと心より感謝申し上げます。

今年度の事業については計画の策定は行ったものの新型コロナウイルス感染症の社会的状況により外部と交流する事業は見合わせているところです。今後も感染症対策に対応するため、医療機関や、施設・外の認定看護師との連携による看護ケアの充実を図ることで入居者の皆様の身体状態に応じた適切な医療・介護サービスが受けられ、このコロナ禍にも負けず皆様が安心して暮らしの継続ができるように支援をしてまいります。これからも職員一同より良い施設づくりに邁進してまいりますので今まで以上のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願いいたします。

▲ふじの里なごみの家

訃報

去る5月7日に本会の元理事長で顧問を務められていた前川忠夫氏が他界されました。生前のご厚情に深く感謝するとともに故人のご功績を偲び謹んで哀悼の意を表します。

社会福祉法人　光養会

ご支援ありがとうございます

新型コロナウイルス感染症対策に対し、心温まるご支援、ご寄付をいただきましたことに心から感謝し御礼申し上げます。ご寄附いただいたマスク等は、施設の感染予防に有効に活用させていただきます。マスクは合計950枚をご寄付いただきました。また、匿名（個人・高島市、京都市）の方からは、施設職員激励の和菓子等をお届けくださいました。ありがとうございました。

▲ご寄附いただいたマスク等

TOPICS Vol.1 CO2削減339%達成！

一般社団法人低炭素社会創出促進協会より交付された平成28年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（省CO2型社会の構築に向けた社会ストック対策支援事業）による「施設全館の空調機器更新整備」の二酸化炭素排出削減量は、令和元年度の実績で計画値25ｔCO2/年に対し実績値83.8ｔCO2/年（達成率339.3%）となり大幅なCO2削減効果を図ることができました。

尚、平成28年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金の事業報告は令和元年度を以って完了いたしました。（二酸化炭素排出削減量の報告は、平成28年度から４年間、環境大臣に提出する必要がありました。）

TOPICS Vol.2 新デマンドコントロールIOT導入効果 電気料金前年比100万円節減

ＩＯＴ機器（電力デマンドコントロール）の導入効果で令和２年度の電気料金は前年度と比べ約100万円節減できました。

ふじの里デマンドコントロールシステムは、令和元年８月９日びわ湖放送「びわかん」番組で紹介されました。

▲デマンドコントローラー

なごみの家 開設15周年 記念取材

安井恭子 主任介護福祉士にインタビュー
勤続10年（平成22年４月１日入社）

○志望動機：

祖母に介護が必要となり身近に感じ、介護の仕事に興味を持ちました。

○仕事のやりがい：

入居者様によって違う様々な笑顔がみられることや、仕事のしんどさがあっても入居者様の何気ない“一言”や“笑顔”で笑って仕事に取り組めます。また、些細な変化に気付けた時は喜びを感じます。

○ふじの里なごみの家の魅力：

入居者様の思いを尊重しながら入居者様の近くで職員が寄り添い、意向にそった生活支援ができることです。また、家族様とのつながりや入居者様と関係のある地域とのつながりを継続していくことを大切にしています。

○今後の目標：

この度、15周年を迎えることができ、皆様に感謝すると共に、これからもサービスの質の向上に努めていきます。入居者様40名の、その人らしさを引き出しながら、入居者様や職員の明るい声が溢れる施設にしていきたいと考えています。

（インタビュア　島本浩恵）

（左 安井主任　右 島本介護支援専門員）

・・・スマイル レター・・・

ふじの里から

ご夫婦揃って　ティータイム♪

週１回のくつろぎの時間♪

乾杯～！！

コーヒー、美味しく頂きます！

2020年1月 マイドリンクバー オープン

My　Drink　Bar（マイドリンクバー）を拠点に、健康管理を栄養学の側面から捉え、飲料水から健康を支える取り組みを開始します。

ふじの里なごみの家から

大根（1月）＆玉ねぎ（6月）収穫!!

・・・スマイル レター・・・

ふじの里ショートステイから　5月 こどもの日 6月 あじさい祭

5月の行事といえば、こどもの日が思い出されます。ショートステイでは、利用者の皆様と職員が一緒に、折り紙で鯉のぼりや藤の花作りをしました。兜をかむり、こどもの日の雰囲気を味わいます。利用者様も職員も、みんな童心に還り、自然と笑みがこぼれます。6月は梅雨のジメジメした季節になりますが、施設周辺に咲いているキレイなあじさいを見て心は晴れやかになりました。

ショートステイでは、4月から介護職員の坂本主任が産休育休から復職しました。
職員一同、また新たな気持ちで、利用者様の支援にあたりたいと思っています。皆様のご利用をお待ちしています。

デイサービスセンターから

朝のバス到着「皆さんおはようさんです～」

手洗い、うがいでコロナに負けない！

屋外でお茶飲んで、話して体も心も温かいな～

春真っ只中です

昔はよう気張ったんやで～
朽木まで自転車で行ってたんや

ペグさしリハビリ頑張っています

蓋を開け閉めリハビリ～固くても大丈夫!!

このプレゼント喜んでもらえるやろかな…

素敵な物をありがとう

クッキングセンターだより
さば缶コロッケレシピ

材料（２人分）

じゃがいも……160g	塩……0.2g
さば缶（みそ味）……60g	こしょう……0.04g
たまねぎ……40g	水……4g
こしょう……0.04g	サラダ油……2g
薄力粉……6g	パン粉……510g
卵……10g	揚げ油……適量

作り方

❶じゃがいもは一口大に切り湯がく
❷さば缶の身と汁を分け、身をほぐす。（汁は残しておく。）
❸たまねぎはみじん切りにし、レンジで加熱する。
❹衣を作る　卵をほぐして、塩、こしょう、水、サラダ油を混ぜる。
❺コロッケの生地を作る　湯がいたじゃがいもをつぶす。
❻潰したじゃがいもにさば缶の身、たまねぎ、こしょう、さば缶の汁を加え混ぜる。
❼⑥を４等分に分けて小判型にまとめ、小麦粉、④の溶き卵、パン粉の順に衣をつける。
❽180℃の揚げ油で揚げる。

ポイント

味付けは
サバ缶（汁）で
調整します。

point!

主任栄養士　岡田由紀

スキルアップコーナー
おめでとう 資格取得
～日々の努力の成果～

介護福祉士　山元貴史

社会福祉主事　澤由香里

光養会では採用後に認定する資格を取得された職員にはソウェルクラブ資格取得記念品や、滋賀県民間社会福祉事業職員共済会資格取得祝金を贈呈しています。

永年勤続職員に記念品贈呈

光養会が福利厚生の充実のため加入している福利厚生センター（ソウェルクラブ）を通じて令和２年度永年勤続職員に対して記念品の贈呈を行いました。
また、６月３０日付で今年度の永年勤続表彰を行いました。

☆15年勤続
北川　真之
上田　吾朗
久保いとえ
粂　雅仁
澤　由香里
澤井　隆子
前田　保成

☆10年勤続
鷺本恵理子
藤原　多恵
細谷　徳子
安井　恭子
山本知奈津

☆5年勤続
中江　春美
山元　貴史

（敬称略）

共済会だより
令和２年度『健康と充実した生活を』

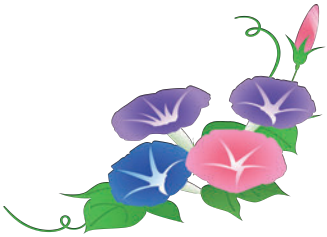
光養会職員共済会会長　前田優太

令和２年度、共済会会長をつとめさせていただく事となりました前田優太です。

今年度の共済会は、新型コロナウイルスの感染症予防のため、職員交流会の実施が困難と予想されます。会員の皆様におきましては、日々忙しい業務の中、協力をして感染症拡大防止対策に努めてくださっていることと思います。そのため、少しでも手助けができるよう、職員の健康づくり支援事業の充実を図りたいと考えています。

先日ご協力いただいたアンケートでは、会員の皆様より、交流会がしたいという意見もいただいているため、新型コロナウイルス感染症の収束とともに、以前のように共済会事業に加えていきたいと思っています。

新型コロナウイルスのために、私たちの身の回りの生活は強く影響を受けていますが、一日でも早くこの状況が収束することを願っています。そして、会員の皆様の健康と充実した生活のため、一年間頑張りますのでよろしくお願いいたします。



令和２年度光養会職員共済会役員名簿

会長	前田優太
副会長	山川有己
会計	澤井隆子
監事	山森美保
幹事	川元京子

令和元年度　社会福祉法人 光養会　決算報告

貸借対照表

令和２年３月31日現在　　（単位:円）

資産の部				
項目		当年度末	前年度末	増減
流動資産		316,025,622	289,688,134	26,337,488
固定資産		738,230,636	785,545,479	−47,314,843
内訳	基本財産	391,084,807	423,052,168	−31,967,361
内訳	その他の固定資産	347,145,829	362,493,311	−15,347,482
資産の部合計		1,054,256,258	1,075,233,613	−20,977,355

負債の部			
項目	当年度末	前年度末	増減
流動負債	38,550,665	47,215,599	−8,664,934
固定負債	35,798,078	35,863,737	−65,659
負債の部合計	74,348,743	83,079,336	−8,730,593
純資産の部			
基本金	96,306,861	96,306,861	0
国庫補助金等特別積立金	233,078,745	262,980,088	−29,901,343
その他の積立金	243,300,000	243,300,000	0
次期繰越活動増減差額	407,221,909	389,567,328	17,654,581
純資産の部合計	979,907,515	992,154,277	−12,246,762
負債及び純資産の部合計	1,054,256,258	1,075,233,613	−20,977,355

脚注　1.減価償却費の累計額　1,011,941,335円
2.徴収不能引当金の額　0円
3.国庫補助金等特別積立金取崩累計額　673,311,945円

資金収支計算書

（自）平成31年4月1日～（至）令和２年3月31日　（単位:円）

	勘定科目		金額
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	438,720,387
		経常経費寄附金収入	1,147,240
		受取利息配当金収入	42,396
		その他の収入	5,792,046
		事業活動収入計①	445,702,069
	支出	人件費支出	323,258,832
		事業費支出	57,237,724
		事務費支出	23,038,230
		利用者負担軽減額	1,132,967
		支払利息支出	54,241
		その他の支出	290,386
		事業活動支出計②	405,012,380
	事業活動資金収支差額③＝①－②		40,689,689
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0
		固定資産売却収入	0
		施設整備等収入計④	0
	支出	固定資産取得支出	3,826,808
		ファイナンス・リース債務の返済支出	1,073,279
		施設整備等支出計⑤	4,900,087
	施設整備等資金収支差額⑥＝④－⑤		−4,900,087
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	689,460
		その他の活動による収入計⑦	689,460
	支出	積立資産支出	3,746,660
		その他の活動支出計⑧	3,746,660
	その他の活動資金収支差額⑨＝⑦－⑧		−3,057,200
予備費支出⑩			0
当期資金収支差額合計⑪＝③＋⑥＋⑨－⑩			32,732,402
前期末支払資金残高⑫			261,945,814
当期末支払資金残高⑬＝⑪＋⑫			294,678,216

事業活動計算書

（自）平成31年4月1日～（至）令和２年3月31日　（単位:円）

勘定科目			金額
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	438,720,387
		その他の収益	3,023,149
		経常経費寄附金収益	1,147,240
	サービス活動収益計①		442,890,776
	費用	人件費	324,016,032
		事業費	57,237,724
		事務費	23,038,230
		利用者負担軽減額	1,132,967
		減価償却費	52,153,103
		国庫補助金等特別積立金取崩額	−29,901,343
		その他の費用	290,386
	サービス活動費用計②		427,967,099
	サービス活動増減差額③＝①－②		14,923,677
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	42,396
		その他のサービス活動外収益	2,768,897
		サービス活動外収益計④	2,811,293
	費用	支払利息	54,241
		サービス活動外費用計⑤	54,241
	サービス活動外増減差額⑥＝④－⑤		2,757,052
経常増減差額⑦＝③＋⑥			17,680,729
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0
		固定資産売却益	0
		特別収益計⑧	0
	費用	基本金組入額	0
		固定資産売却損・処分損	26,148
		国庫補助金等特別積立金積立額	0
		特別費用計⑨	26,148
	特別増減差額⑩＝⑧－⑨		−26,148
当期活動増減差額⑪＝⑦＋⑩			17,654,581
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額⑫		389,567,328
	当期末繰越活動増減差額⑬＝⑪＋⑫		407,221,909
	基本金取崩額⑭		0
	その他の積立金取崩額⑮		0
	その他の積立金積立額⑯		0
	次期繰越活動増減差額⑰＝⑬＋⑭＋⑮－⑯		407,221,909

Fujinosato Information

寄付金

令和元年12月16日～令和２年6月15日

多胡　賢	様
藤本洋子	様
藤本　宏	様
橋本辰美	様
戸井一郎	様
坂東正敏	様

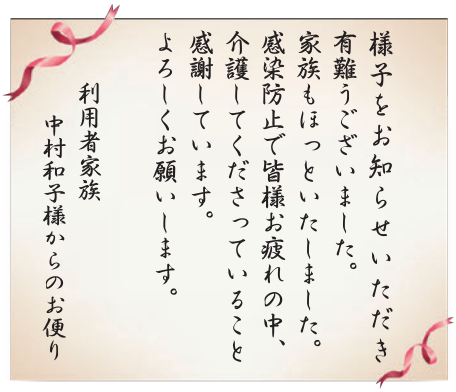
ご寄付有難うございました。（順不同）

寄贈

▲関西みらい銀行　緑と水の基金様より紅梅の苗木を寄贈いただきました。

▲株式会社桑原組様よりはね上げ式車いす２台を寄贈いただきました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策で、利用者・入居者の皆様、家族の皆様にご迷惑をおかけする中で、職員に対して心温まるお手紙をいただきました。ありがとうございました。

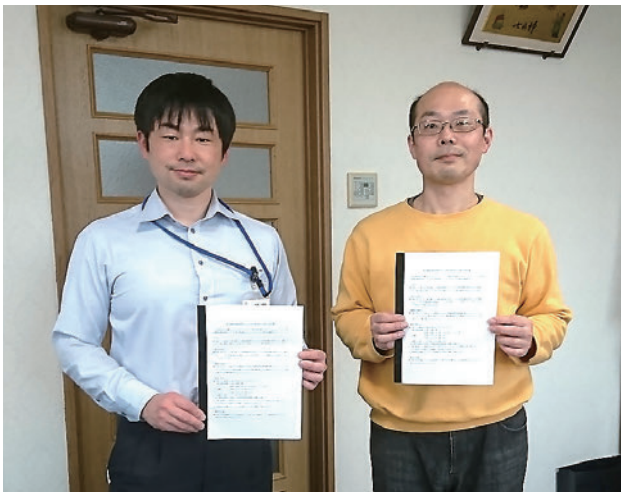


様子をお知らせいただき有難うございました。
家族もほっといたしました。
感染防止で皆様お疲れの中、介護してくださっていることと感謝しています。
よろしくお願いします。

利用者家族
中村和子様からのお便り

食の提供協力に関する協定を締結

ふじの里の給食業務は施設開設当初から直営で行っています。万一、施設で食中毒が発生したり、自然災害等で食事の提供が困難となった場合の食事の提供協力について、令和2年4月　株式会社福月様のご理解とご協力により協定の締結に至りました。これにより安心で安全な食事サービスのサポート体制が整いました。



ふじの里行事予定（７月から１２月）

月日（曜日）	内容
7月1日(水) 3日(金)	藤花発行 避難訓練（昼間想定）
8月4日(火) 5日(水)	消火訓練 夏の屋台メニュー
9月1日(火) 3日(木) 9日(水) 11日(金)	防災の日（非常食） 夜間通報訓練 敬老祝賀会 敬老鑑賞会
10月9日(金) 15日(木) 19日(月) 26日(月)	避難訓練（水害想定） 利用者健診① 利用者健診② 屋台メニュー
11月4日(水) 7日(土)	救助訓練 なごみの家15周年記念事業
12月21日(月) 23日(水) 25日(金)	柚子湯週間 クリスマス会（通所）～12/25 クリスマスメニュー

※コロナウィルス感染症対策から予定行事を延期または中止にする場合があります。

編集後記

大きな目標を成し遂げるためには、毎日コツコツと取り組める内容を続けることが大切だと思います。失敗は、より良い方法を考える機会になります。継続することは難しいことでもありますが、小さな成功体験と失敗経験を繰り返しながら、ゆっくりと進んでいければと思います。

T・Y

介護サービスに関する苦情等申立窓口

当施設・事業の介護サービスについてご意見、ご不明の点や疑問、苦情がございましたら、介護支援専門員・生活相談員・相談窓口担当者で受付いたします。その他、行政機関・国民健康保険団体連合会等の苦情受付機関でも受付を行なっております。

施設・事業	苦情受付担当者（第6条）
特別養護老人ホーム ふじの里	介護支援専門員　生活相談員 吉原　亨　藤田友美
特別養護老人ホーム ふじの里なごみの家	介護支援専門員　生活相談員 島本浩恵　前田有美香
特別養護老人ホーム ふじの里ショートステイ	生活相談員 藤田友美
ふじの里デイサービスセンター	生活相談員 澤　由香里
ふじの里ケアプランセンター	管理者 杉本恭一

■苦情対応第三者委員（第８条）
太田　吉宏　大辻　恵子

■苦情解決責任者（第４条）
施設長　落川 貴生
施設長　澤　和記

受付窓口時間
月曜日～金曜日 8:30～17:30
（不在時は他の職員が対応します）

※紙面写真の掲載にあたり、利用者様又は、家族様に同意をいただいております。